‘なんかいいね’があふれてる
NANKAI

2026年度　第２四半期（中間期）
決算補足説明資料

2026年11月２日

株式会社NANKAI　（東証プライム市場　9044　https://www.nankai.co.jp/）

目次

Ⅰ．エグゼクティブサマリー …… P. 2

Ⅱ．2026年度 第２四半期（中間期）決算概要 …… P. 3

１．業績ハイライト …… P. 4

２．セグメント別の状況 …… P. 5

３．営業外・特別損益の状況 …… P. 14

４．資産、負債及び純資産の状況 …… P. 15

５．キャッシュ・フローの状況 …… P. 16

Ⅲ．2026年度　通期業績予想 …… P.17

１．業績ハイライト …… P. 18

２．セグメント別の状況 …… P. 19

３．投資額・EBITDA（セグメント別） …… P. 29

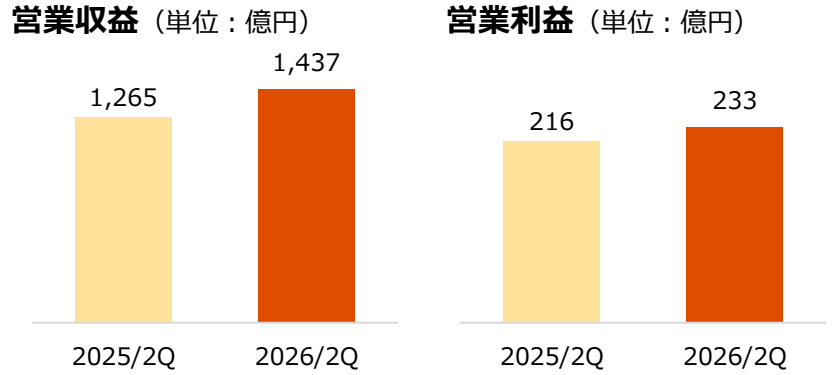
Ⅰ． エグゼクティブサマリー

2026年度 第２四半期（中間期）

【対 前年同期】

営業収益：+172億円　　営業利益：+16億円

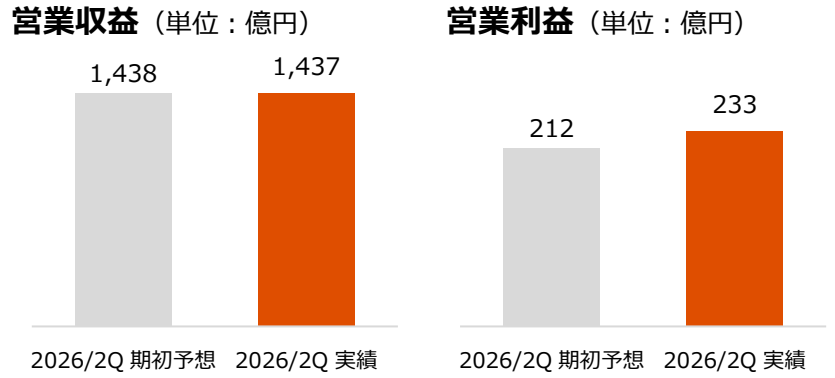
- **営業収益及び各段階の利益は過去最高**
- **大阪･関西万博の反動減（△18億円）があるものの、不動産業におけるマンション販売戸数の増加や物件売却等が寄与し、増収増益**



【対 期初予想】

営業収益：微減　　営業利益：+21億円

- **不動産業における物件売却益の上振れに加え、運輸業や不動産業における諸費用の期ズレによる減少もあり、営業利益は想定を上回る水準で推移**

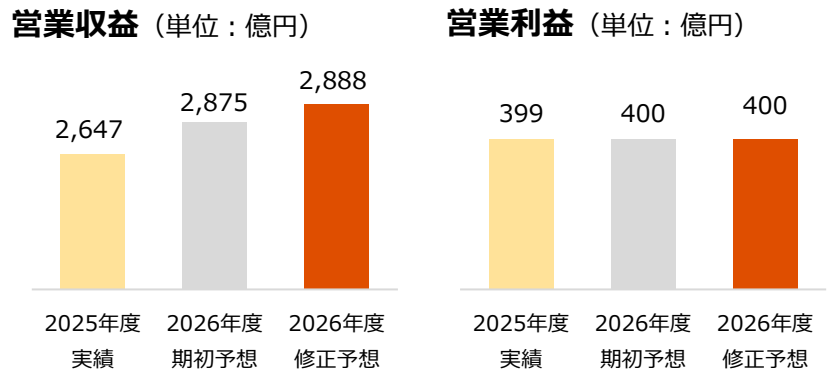


2026年度 通期予想

【対 期初予想】

営業収益：+13億円　　営業利益：据置き

- **営業利益は、期初目標の達成に向けて順調に推移**
- **営業収益は、ビル管理メンテナンス業におけるM&A等により増収**



Ⅱ．　2026年度 第２四半期（中間期）決算概要

1．業績ハイライト

（単位：百万円）

	2026/2Q 実績 (A)	2025/2Q 実績 (B)	対2025/2Q 実績		2026/2Q 期初予想 (2026年4月公表) (C)	対2026/2Q 期初予想	
			増減額 (A-B)	増減率		増減額 (A-C)	増減率
営業収益	**143,759**	126,516	17,242	13.6%	143,800	△ 40	△ 0.0%
営業利益	**23,367**	21,683	1,683	7.8%	21,200	2,167	10.2%
営業外収益	**1,616**	1,372	243	17.8%			
営業外費用	**3,211**	2,314	896	38.7%			
経常利益	**21,772**	20,741	1,031	5.0%	19,100	2,672	14.0%
特別利益	**837**	401	436	108.7%			
特別損失	**557**	325	232	71.6%			
親会社株主に帰属する中間純利益	**14,685**	14,084	600	4.3%	12,600	2,085	16.5%

【営業収益及び各段階の利益は過去最高】
＜主な増減理由：対2025/2Q実績＞
・大阪・関西万博の反動減（△18億円）があるものの、不動産業におけるマンション販売戸数の増加や物件売却等が寄与し、増収増益
・支払利息の増加影響があるものの、営業増益に加え固定資産売却益等が寄与し、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益も増益
＜主な増減理由：対2026/2Q期初予想＞
・不動産業における物件売却益の上振れに加え、運輸業や不動産業における諸費用の期ズレによる減少もあり、営業利益は想定を上回る水準で推移
・営業増益に加え、受取配当金や固定資産売却益の上振れもあり、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益も増益

２．セグメントの構成状況（2026年９月末現在）

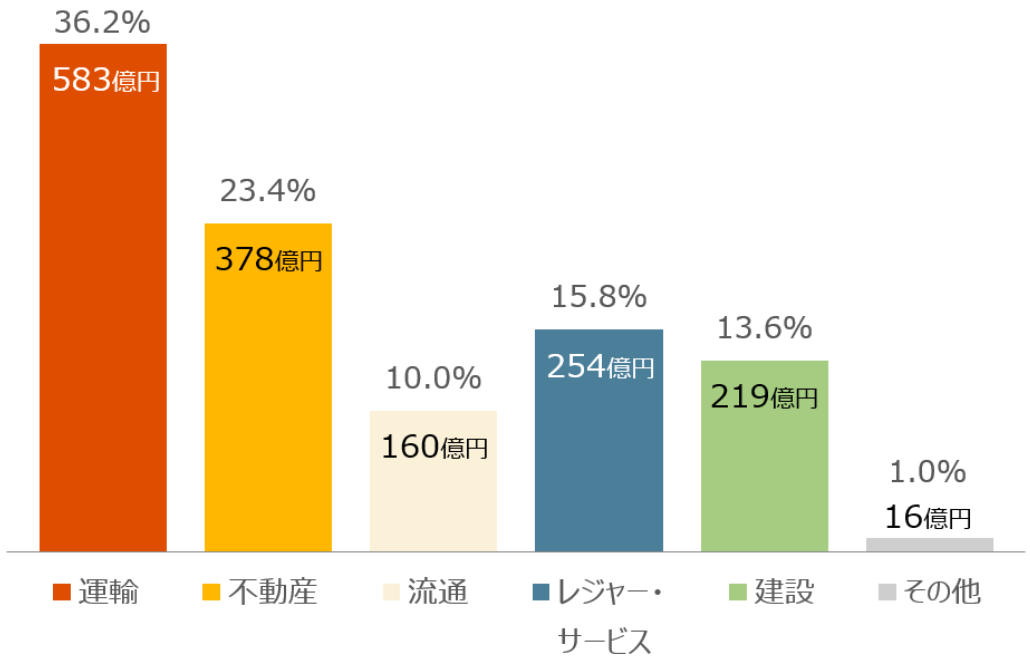
【連結子会社54社・非連結子会社19社・持分法非適用関連会社４社】

増減　（対2026年３月末）：連結子会社の減少１社 、非連結子会社の増加２社、非連結子会社の減少２社、持分法非適用関連会社の減少１社

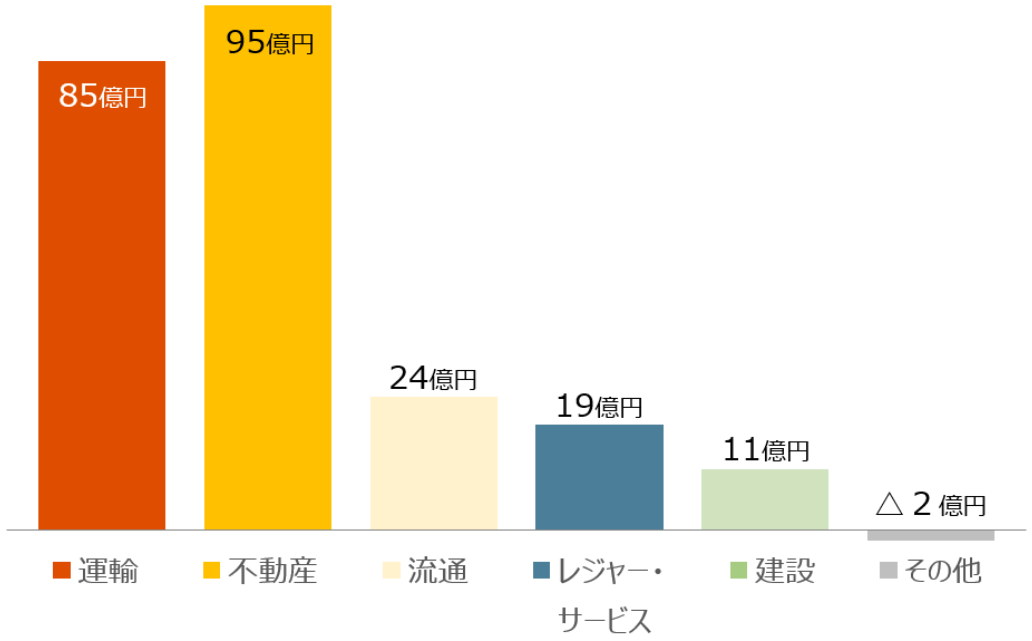
運輸業（33社）	不動産業（3社）	流通業（8社）	ﾚｼﾞｬｰ・ｻｰﾋﾞｽ業（22社）	建設業（4社）	その他の事業（10社）

※株式会社NANKAIは不動産業、流通業、レジャー・サービス業に重複して含まれております。

【セグメント別営業収益】



【セグメント別営業利益】

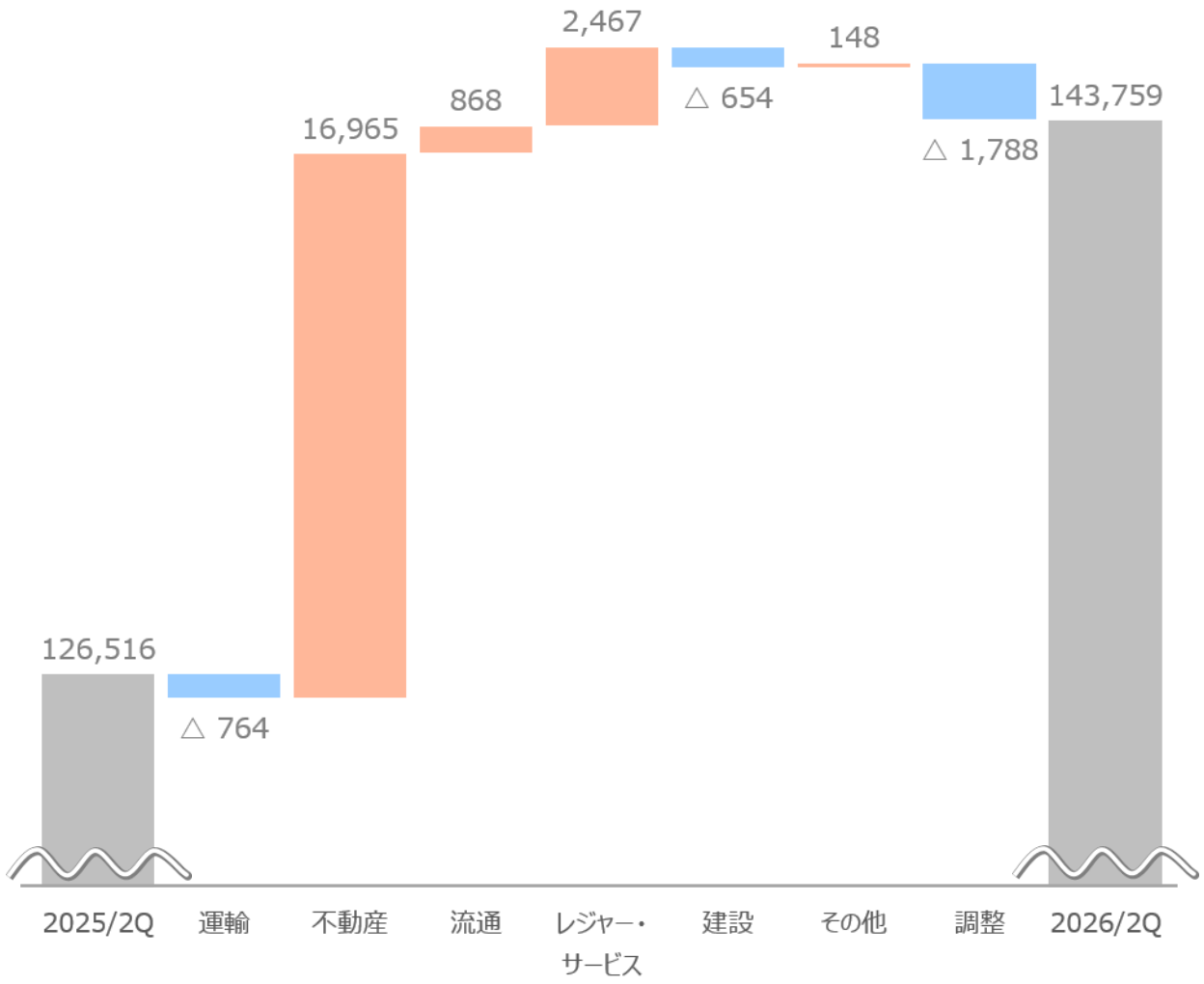


※ 構成比：セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

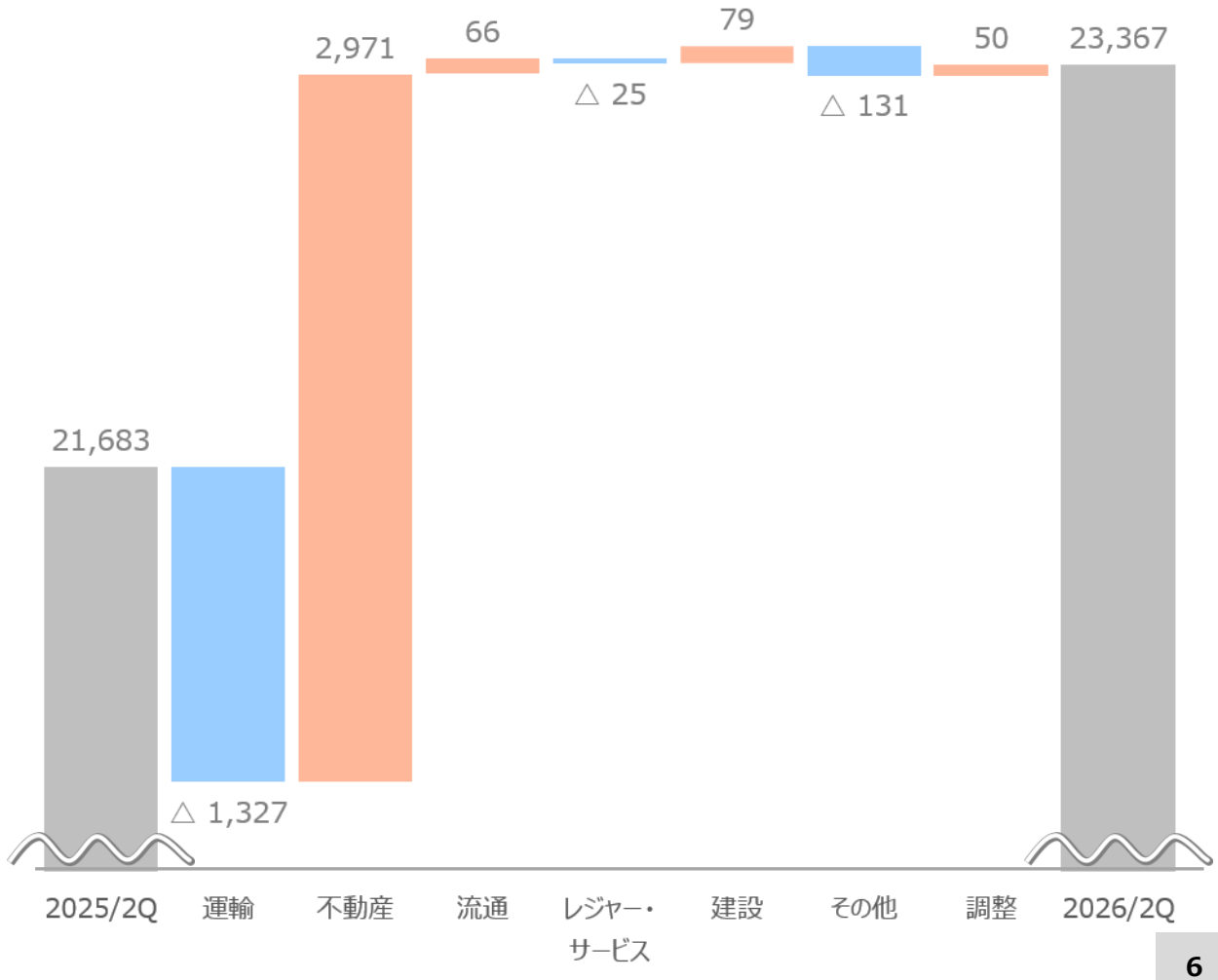
２．セグメント別営業収益・営業利益

（単位：百万円）

セグメント別営業収益の増減（対2025/２Q実績）



セグメント別営業利益の増減（対2025/２Q実績）



2．セグメント別営業収益・営業利益

（単位：百万円）

	営業収益				営業利益			
	2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	増減率	2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	増減率
運輸業	**58,346**	59,111	△ 764	△ 1.3%	**8,563**	9,890	△ 1,327	△ 13.4%
不動産業	**37,833**	20,868	16,965	81.3%	**9,508**	6,537	2,971	45.5%
流通業	**16,079**	15,210	868	5.7%	**2,447**	2,381	66	2.8%
レジャー・サービス業	**25,494**	23,026	2,467	10.7%	**1,964**	1,989	△ 25	△ 1.3%
建設業	**21,953**	22,607	△ 654	△ 2.9%	**1,170**	1,090	79	7.3%
その他の事業	**1,692**	1,544	148	9.6%	△ **204**	△ 73	△ 131	–
調整額	△ **17,641**	△ 15,852	–	–	△ **82**	△ 133	–	–
合計	**143,759**	126,516	17,242	13.6%	**23,367**	21,683	1,683	7.8%

2．セグメント情報（運輸業）

（単位：百万円）

運輸業		2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	増減率
営業収益		**58,346**	59,111	△ 764	△ 1.3%
	鉄道事業	**36,071**	36,733	△ 661	△ 1.8%
	バス事業	**13,705**	14,437	△ 732	△ 5.1%
	その他の運輸業	**12,140**	11,248	892	7.9%
	調整額（セグメント内）	△ **3,570**	△ 3,307	－	－
営業利益		**8,563**	9,890	△ 1,327	△ 13.4%
主な内訳	鉄道事業	**6,599**	6,840	△ 241	△ 3.5%
	バス事業	**1,635**	2,891	△ 1,256	△ 43.4%

＜主な増減理由＞
・鉄道事業は、特急料金改定による増収効果があったものの、前年の大阪・関西万博の反動減等により、減収減益
・バス事業は、前年の大阪・関西万博の反動減等に加え、将来を見据えた車両更新に伴う減価償却費の増加により、減収減益

2．鉄道旅客収入及び輸送人員表

（単位：百万円･千人）

全線（既設線+空港線）		2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減	増減率
旅客収入	定期外	**22,073**	22,593	△ 519	△ 2.3%
	定期	**12,636**	12,675	△ 38	△ 0.3%
	合計	**34,710**	35,268	△ 558	△ 1.6%
輸送人員	定期外	**52,369**	53,647	△ 1,278	△ 2.4%
	定期	**71,825**	71,328	497	0.7%
	合計	**124,194**	124,975	△ 781	△ 0.6%

既設線		2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減	増減率
旅客収入	定期外	**15,850**	15,993	△ 143	△ 0.9%
	定期	**11,786**	11,835	△ 48	△ 0.4%
	合計	**27,637**	27,829	△ 191	△ 0.7%
輸送人員	定期外	**45,438**	45,909	△ 471	△ 1.0%
	定期	**69,150**	68,711	439	0.6%
	合計	**114,588**	114,620	△ 32	△ 0.0%

空港線		2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減	増減率
旅客収入	定期外	**6,223**	6,599	△ 376	△ 5.7%
	定期	**849**	839	10	1.2%
	合計	**7,072**	7,439	△ 366	△ 4.9%
輸送人員	定期外	**6,931**	7,738	△ 807	△ 10.4%
	定期	**2,675**	2,617	58	2.2%
	合計	**9,606**	10,355	△ 749	△ 7.2%

２．セグメント情報（不動産業）

（単位：百万円）

不動産業		2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	増減率
営業収益		**37,833**	20,868	16,965	81.3%
	不動産賃貸業	**20,546**	18,241	2,305	12.6%
	不動産販売業	**17,399**	2,700	14,698	544.3%
	調整額（セグメント内）	**△ 112**	△ 73	–	–
営業利益		**9,508**	6,537	2,971	45.5%
主な内訳	不動産賃貸業	**5,979**	6,679	△ 699	△ 10.5%
	不動産販売業	**3,546**	△ 140	3,687	–

＜主な増減理由＞
・不動産賃貸業は、北大阪トラックターミナル７号棟の開業や新規取得物件の収益寄与、鉄道事業の分社化に伴い運輸業から移管した賃貸契約及びNANKAI・南海電気鉄道間で新たに発生した賃貸取引の影響等により増収の一方、諸経費の増加により減益
・不動産販売業は、マンション販売戸数の増加（対前年同期+195戸）や物件売却等により増収増益

2．セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

流通業		2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	増減率
営業収益		**16,079**	15,210	868	5.7%
	ショッピングセンターの経営	**8,510**	7,949	560	7.1%
	駅ビジネス事業	**8,547**	8,099	447	5.5%
	その他の流通業	**100**	114	△ 13	△ 12.1%
	調整額（セグメント内）	△ **1,079**	△ 953	－	－
営業利益		**2,447**	2,381	66	2.8%
主な内訳	ショッピングセンターの経営	**1,241**	1,353	△ 111	△ 8.2%
	駅ビジネス事業	**1,230**	1,061	169	15.9%

＜主な増減理由＞
・ショッピングセンターの経営は、売上増加による賃料増の一方、諸経費の増加等により減益
・駅ビジネス事業は、鉄道事業の分社化に伴い運輸業から移管した賃貸契約の影響等により増収増益

2．セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円）

レジャー・サービス業		2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	増減率
営業収益		**25,494**	23,026	2,467	10.7%
	ビル管理メンテナンス業	**14,834**	12,672	2,161	17.1%
	その他のレジャー・サービス業	**11,648**	11,340	308	2.7%
	調整額（セグメント内）	△ **988**	△ 986	–	–
営業利益		**1,964**	1,989	△ 25	△ 1.3%
主な内訳	ビル管理メンテナンス業	**697**	455	242	53.1%
	その他のレジャー・サービス業	**1,265**	1,533	△ 267	△ 17.5%

＜主な増減理由＞
・ビル管理メンテナンス業は、工事収入の増加等により増収増益
・その他のレジャー・サービス業は、通天閣の営業時間の延長等により増収の一方、ボートレース施設賃貸業における減収等により減益

2．セグメント情報（建設業 / その他の事業）

（単位：百万円）

建設業	2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	増減率
営 業 収 益	**21,953**	22,607	△ 654	△ 2.9%
建設業	**21,954**	22,613	△ 659	△ 2.9%
調整額（セグメント内）	△ **1**	△ 5	–	–
営 業 利 益	**1,170**	1,090	79	7.3%

＜主な増減理由＞　完成工事高の減少により減収の一方、利益率の向上等により増益

（単位：百万円）

その他の事業	2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	増減率
営 業 収 益	**1,692**	1,544	148	9.6%
その他の事業	**1,703**	1,554	148	9.6%
調整額（セグメント内）	△ **10**	△ 10	–	–
営 業 利 益	△ **204**	△ 73	△ 131	–

3．営業外・特別損益の状況

（単位：百万円）

	2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	摘要
営業外収益	**1,616**	1,372	243	
受取利息	**58**	32	25	
受取配当金	**1,246**	833	412	
雑収入	**311**	506	△ 194	
営業外費用	**3,211**	2,314	896	
支払利息	**2,773**	1,963	809	金利上昇及び有利子負債残高増加に伴う増
雑支出	**437**	350	87	
特別利益	**837**	401	436	
固定資産売却益	**304**	57	246	
固定資産受贈益	**231**	－	231	
工事負担金等受入額	**177**	289	△ 112	
その他	**124**	53	70	
特別損失	**557**	325	232	
固定資産除却損	**380**	17	363	
工事負担金等圧縮額	**176**	280	△ 104	
その他	**1**	27	△ 26	

４．資産、負債及び純資産の状況

（単位：百万円）

	2026/2Q末	2025年度末	増減額	主な増減理由
流動資産	**138,334**	132,987	5,346	
固定資産	**959,824**	932,112	27,712	
資産合計	**1,098,159**	1,065,100	33,058	
負債合計	**722,417**	711,015	11,402	
純資産	**375,741**	354,085	21,655	
負債純資産合計	**1,098,159**	1,065,100	33,058	

●流動資産
・有価証券の増加　+60億円

●固定資産
・時価上昇等による投資有価証券の増加　＋232億円
・建設仮勘定の増加　＋57億円

●負債
【有利子負債残高】

（単位：億円）

	2026/2Q末	2025年度末	増減額
有利子負債	4,982	4,574	407
純有利子負債	4,541	4,179	361

・未払金の支払い等による流動負債その他の減少　△276億円

●純資産
・親会社株主に帰属する中間純利益　＋146億円
・その他有価証券評価差額金の増加　＋102億円
・剰余金の配当　△27億円

5．キャッシュ・フローの状況

（単位：百万円）

	2026/2Q 実績	2025/2Q 実績	増減額	主な増減理由
営業活動による キャッシュ・フロー	**9,253**	9,929	△ 675	●営業活動によるキャッシュ・フロー ・売上債権の増減額　△157億円 ・法人税等の支払額又は還付額　△28億円 ・棚卸資産の増減額　＋141億円 ・仕入債務の増減額　＋38億円
投資活動による キャッシュ・フロー	**△ 41,720**	△ 31,267	△ 10,453	●投資活動によるキャッシュ・フロー ・固定資産の取得による支出　△53億円 ・投資有価証券の取得による支出　△37億円
財務活動による キャッシュ・フロー	**36,945**	3,983	32,961	●財務活動によるキャッシュ・フロー ・自己株式の取得による支出　＋88億円 ・有利子負債増減額 〇当期 借入金　＋207億円 社債　＋198億円 〇前期 借入金　＋196億円 コマーシャル・ペーパー　＋70億円 社債　△100億円
現金及び現金 同等物の期末残高	**43,306**	24,777	18,529	

Ⅲ．2026年度 通期業績予想

1．業績ハイライト

（単位：百万円）

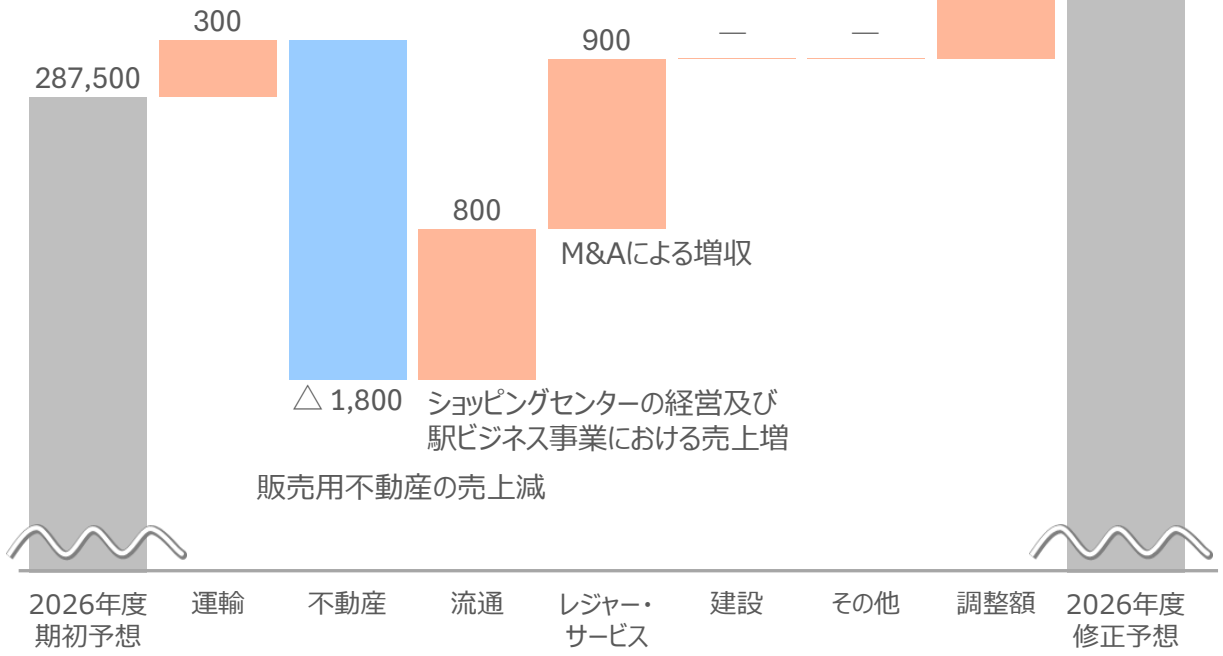
	2026年度 修正予想(A)	2026年度 期初予想(B) (2026年4月公表)	増減額 (A-B)	主な増減要因	2025年度 実績(C)	増減額 (A-C)
営業収益	**288,800**	287,500	1,300	●営業収益 ビル管理メンテナンス業におけるM&Aに伴う新規連結子会社の業績寄与等により増収 ●営業利益 増収の一方、売上原価やその他諸費用の増加により、期初予想並みを見込む ●経常利益 支払利息の増加等により減益 ●投資額 物件取得見通しと工事の施工計画･見積りの精査による減少	264,714	24,085
営業利益	**40,000**	40,000	–		39,945	54
経常利益	**35,400**	35,900	△ 500		37,763	△ 2,363
親会社株主に帰属する当期純利益	**23,800**	23,800	–		25,135	△ 1,335
投資額※1	**126,700**	136,200	△ 9,500		99,105	27,594
減価償却費	**29,200**	29,700	△ 500		28,387	812
EBITDA※2	**69,500**	70,000	△ 500		68,672	827
有利子負債残高	**537,500**	541,400	△ 3,900		457,450	80,049
純有利子負債残高	**516,200**	520,100	△ 3,900		417,973	98,226
純有利子負債残高／EBITDA※2倍率	**7.4倍**	7.4倍	–		6.1倍	1.3pt
ROE	**7.0%**	7.0%	–		7.8%	△ 0.8pt

※1　M&Aや出資等を含む
※2　営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

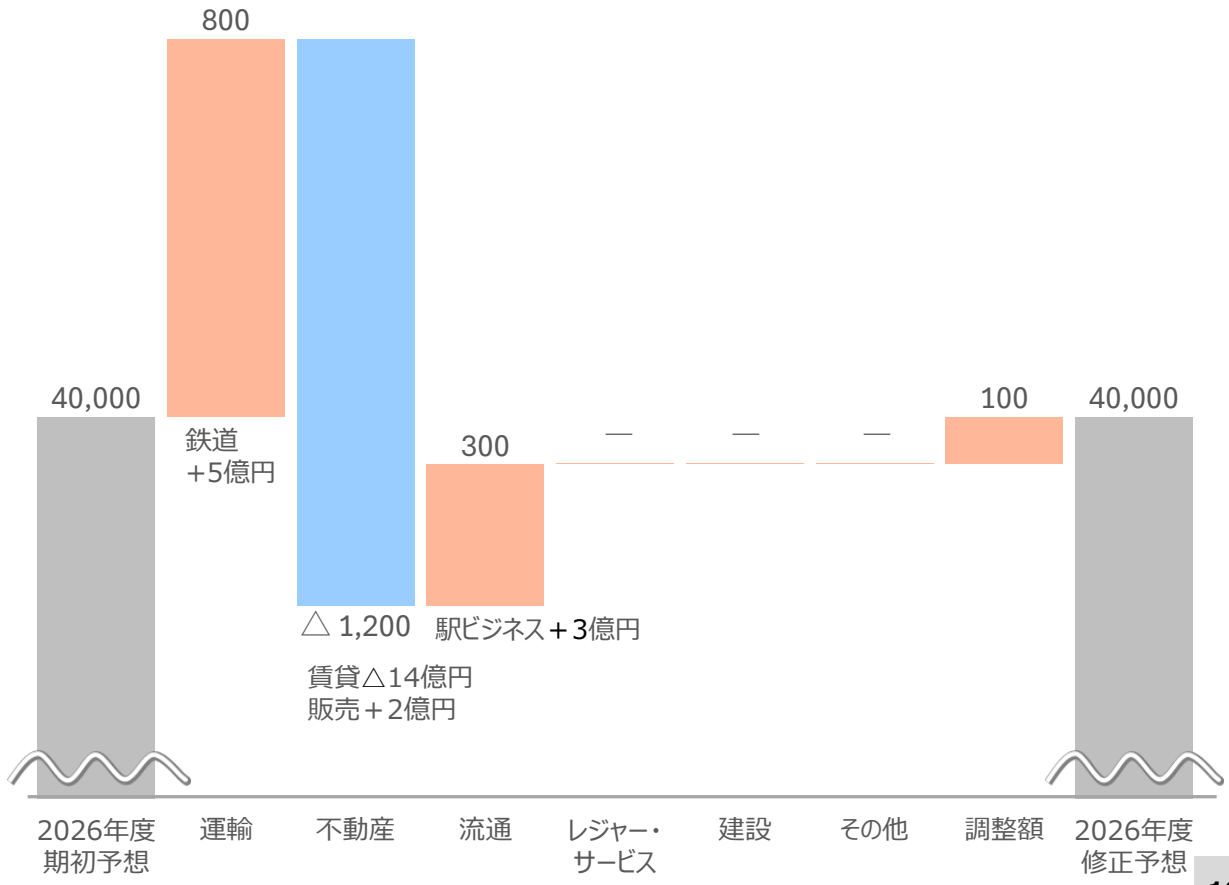
２．セグメント別営業収益・営業利益（対2026年度期初予想）

（単位：百万円）

セグメント別営業収益の増減（対2026年度期初予想）



セグメント別営業利益の増減（対2026年度期初予想）

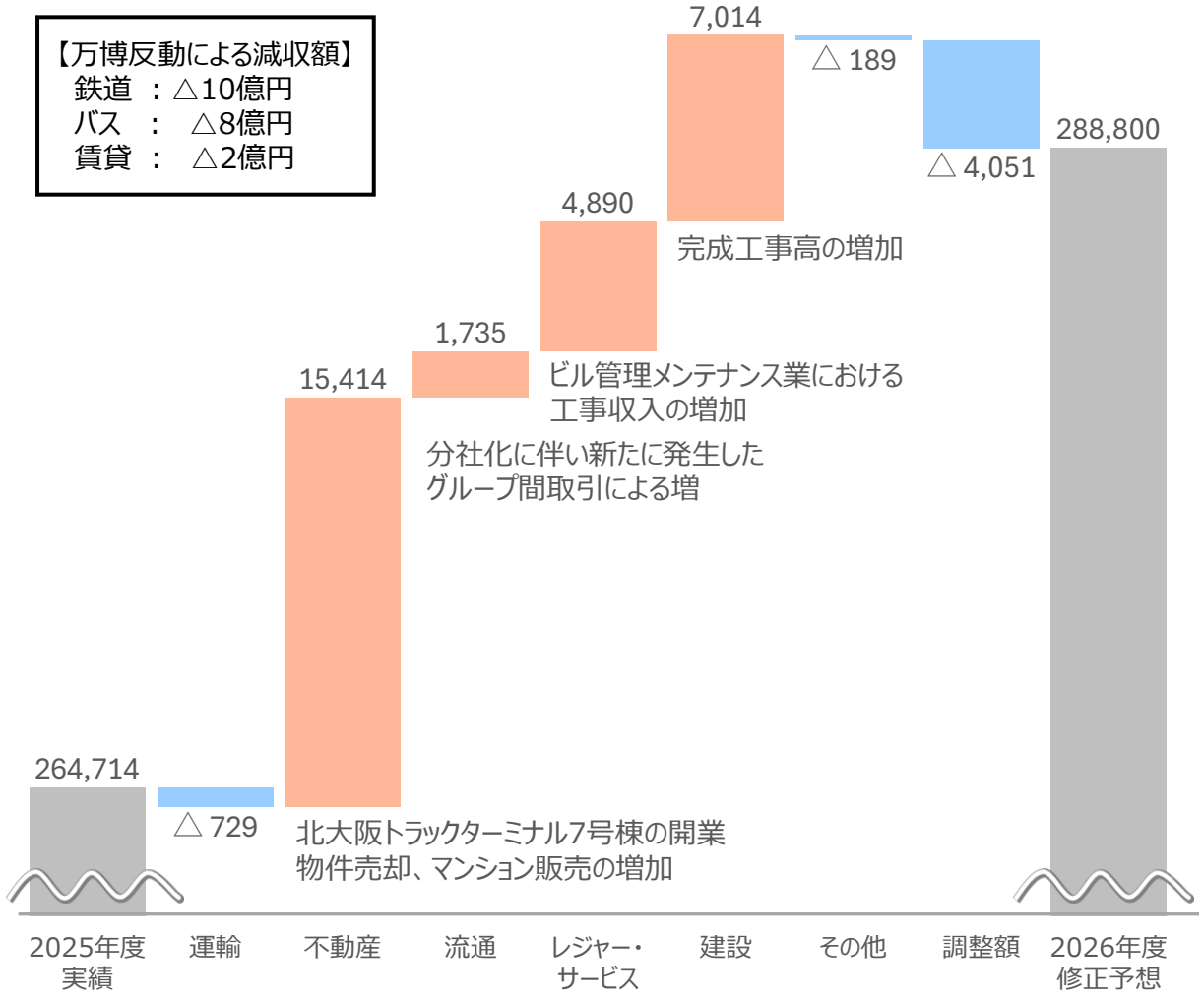


2．セグメント別営業収益・営業利益（対2025年度実績）

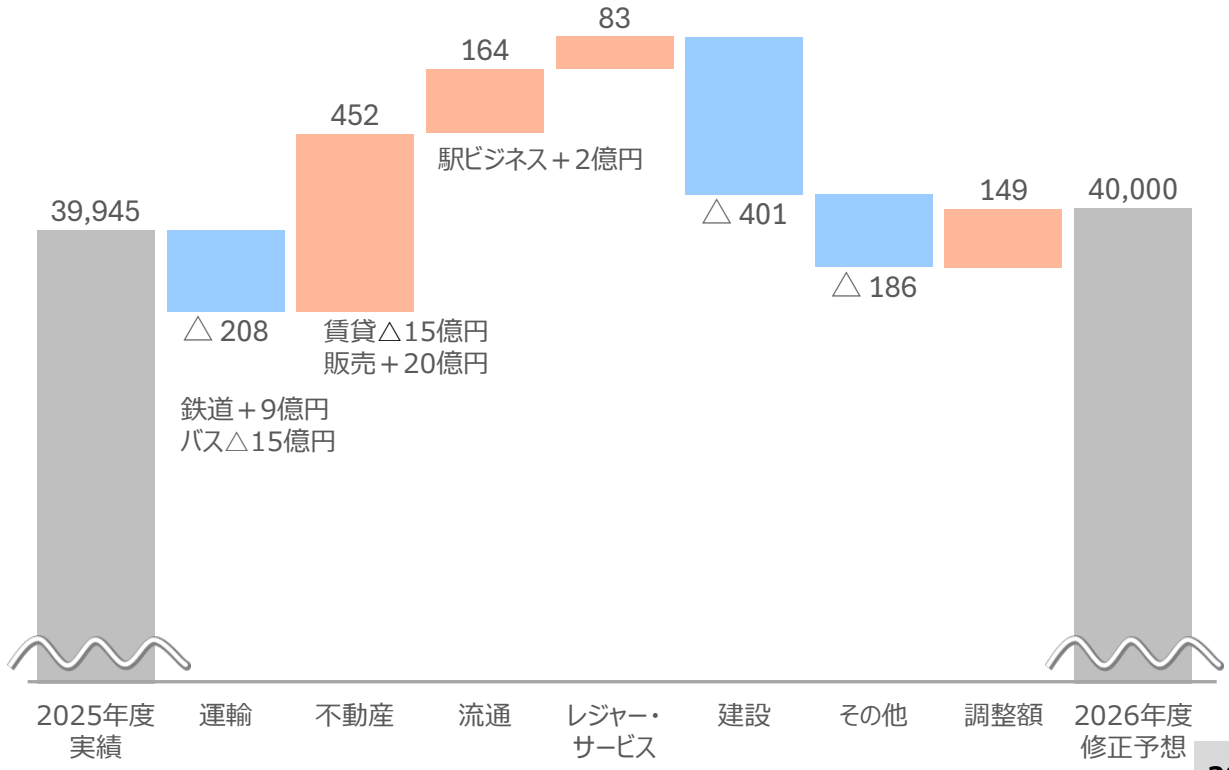
（単位：百万円）

セグメント別営業収益の増減（対2025年度実績）

【万博反動による減収額】
鉄道 ：△10億円
バス ： △8億円
賃貸 ： △2億円



セグメント別営業利益の増減（対2025年度実績）



2．セグメント別営業収益・営業利益（対2026年度期初予想）

（単位：百万円）

	営業収益				営業利益			
	2026年度 修正予想	2026年度 期初予想 (2026年4月公表)	増減額	増減率	2026年度 修正予想	2026年度 期初予想 (2026年4月公表)	増減額	増減率
運輸業	**116,600**	116,300	300	0.3%	**14,700**	13,900	800	5.8%
不動産業	**68,700**	70,500	△ 1,800	△ 2.6%	**14,800**	16,000	△ 1,200	△ 7.5%
流通業	**32,200**	31,400	800	2.5%	**4,100**	3,800	300	7.9%
レジャー・サービス業	**57,700**	56,800	900	1.6%	**4,800**	4,800	–	–
建設業	**54,000**	54,000	–	–	**2,500**	2,500	–	–
その他の事業	**4,200**	4,200	–	–	△ **100**	△ 100	–	–
調整額	△ **44,600**	△ 45,700	–	–	△ **800**	△ 900	–	–
合計	**288,800**	287,500	1,300	0.5%	**40,000**	40,000	–	–

2．セグメント別営業収益・営業利益（対2025年度実績）

（単位：百万円）

	営業収益				営業利益			
	2026年度 修正予想	2025年度 実績	増減額	増減率	2026年度 修正予想	2025年度 実績	増減額	増減率
運輸業	**116,600**	117,329	△ 729	△ 0.6%	**14,700**	14,908	△ 208	△ 1.4%
不動産業	**68,700**	53,285	15,414	28.9%	**14,800**	14,347	452	3.2%
流通業	**32,200**	30,464	1,735	5.7%	**4,100**	3,935	164	4.2%
レジャー・サービス業	**57,700**	52,809	4,890	9.3%	**4,800**	4,716	83	1.8%
建設業	**54,000**	46,985	7,014	14.9%	**2,500**	2,901	△ 401	△ 13.8%
その他の事業	**4,200**	4,389	△ 189	△ 4.3%	△ **100**	86	△ 186	–
調整額	△ **44,600**	△ 40,549	–	–	△ **800**	△ 949	–	–
合計	**288,800**	264,714	24,085	9.1%	**40,000**	39,945	54	0.1%

2．セグメント情報（運輸業）

（単位：百万円）

運輸業		2026年度 修正予想(A)	2026年度 期初予想(B) (2026年4月公表)	増減額 (A-B)	2025年度 実績(C)	増減額 (A-C)
営業収益		**116,600**	116,300	300	117,329	△ 729
	鉄道事業	**72,700**	73,300	△ 600	72,994	△ 294
	バス事業	**27,700**	27,700	–	28,329	△ 629
	その他の運輸業	**23,700**	22,400	1,300	23,252	447
	調整額（セグメント内）	△ **7,500**	△ 7,100	–	△ 7,247	–
営業利益		**14,700**	13,900	800	14,908	△ 208
主な内訳	鉄道事業	**11,400**	10,900	500	10,511	888
	バス事業	**2,700**	2,700	–	4,206	△ 1,506

＜主な増減理由＞
・鉄道事業は、インバウンド旅客が想定を下回ることによる定期外収入の減少を織り込む一方、人件費等の減少により、減収増益

2．鉄道旅客収入及び輸送人員表

（単位：百万円･千人）

全線（既設線+空港線）		2026年度 修正予想	2026年度 期初予想 (2026年4月公表)	対期初予想 増減	対期初予想 増減率	2025年度 実績	対前期 増減	対前期 増減率
旅客収入	定期外	**45,036**	45,795	△ 759	△ 1.7%	45,043	△ 7	△ 0.0%
	定期	**24,915**	24,869	46	0.2%	24,907	7	0.0%
	合計	**69,951**	70,664	△ 713	△ 1.0%	69,951	0	0.0%
輸送人員	定期外	**105,823**	106,834	△ 1,011	△ 0.9%	106,992	△ 1,169	△ 1.1%
	定期	**140,421**	139,968	453	0.3%	139,678	743	0.5%
	合計	**246,244**	246,802	△ 558	△ 0.2%	246,670	△ 426	△ 0.2%

既設線		2026年度 修正予想	2026年度 期初予想 (2026年4月公表)	対期初予想 増減	対期初予想 増減率	2025年度 実績	対前期 増減	対前期 増減率
旅客収入	定期外	**31,975**	32,197	△ 222	△ 0.7%	31,812	162	0.5%
	定期	**23,208**	23,125	82	0.4%	23,245	△ 36	△ 0.2%
	合計	**55,184**	55,323	△ 139	△ 0.3%	55,058	125	0.2%
輸送人員	定期外	**91,394**	91,807	△ 413	△ 0.4%	91,678	△ 284	△ 0.3%
	定期	**135,065**	134,510	555	0.4%	134,505	560	0.4%
	合計	**226,459**	226,317	142	0.1%	226,183	276	0.1%

空港線		2026年度 修正予想	2026年度 期初予想 (2026年4月公表)	対期初予想 増減	対期初予想 増減率	2025年度 実績	対前期 増減	対前期 増減率
旅客収入	定期外	**13,061**	13,598	△ 537	△ 3.9%	13,230	△ 169	△ 1.3%
	定期	**1,706**	1,743	△ 36	△ 2.1%	1,662	44	2.7%
	合計	**14,767**	15,341	△ 573	△ 3.7%	14,892	△ 125	△ 0.8%
輸送人員	定期外	**14,429**	15,027	△ 598	△ 4.0%	15,314	△ 885	△ 5.8%
	定期	**5,356**	5,458	△ 102	△ 1.9%	5,173	183	3.5%
	合計	**19,785**	20,485	△ 700	△ 3.4%	20,487	△ 702	△ 3.4%

2．セグメント情報（不動産業）

（単位：百万円）

不動産業		2026年度 修正予想(A)	2026年度 期初予想(B) (2026年4月公表)	増減額 (A-B)	2025年度 実績(C)	増減額 (A-C)
営業収益		**68,700**	70,500	△ 1,800	53,285	15,414
	不動産賃貸業	**41,400**	41,400	–	36,900	4,499
	不動産販売業	**27,300**	29,100	△ 1,800	16,517	10,782
	調整額（セグメント内）	**△0**	△0	–	△ 132	–
営業利益		**14,800**	16,000	△ 1,200	14,347	452
主な内訳	不動産賃貸業	**11,000**	12,400	△ 1,400	12,514	△ 1,514
	不動産販売業	**3,800**	3,600	200	1,835	1,964

＜主な増減理由＞
・不動産賃貸業は、人件費等の増加に加え、鉄道事業の分社化に伴い運輸業から移管した賃貸契約のセグメントを駅ビジネス事業へ見直したことにより減益
・不動産販売業は、販売用不動産での売上減を織り込む一方、リート投資法人への物件売却益の増加により減収増益

2．セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

流通業		2026年度 修正予想(A)	2026年度 期初予想(B) (2026年4月公表)	増減額 (A-B)	2025年度 実績(C)	増減額 (A-C)
営業収益		**32,200**	31,400	800	30,464	1,735
	ショッピングセンターの経営	**17,100**	17,000	100	16,027	1,072
	駅ビジネス事業	**17,000**	16,000	1,000	16,023	976
	その他の流通業	**200**	200	–	207	△ 7
	調整額（セグメント内）	△ **2,100**	△ 1,800	–	△ 1,794	–
営業利益		**4,100**	3,800	300	3,935	164
主な内訳	ショッピングセンターの経営	**2,000**	2,000	–	2,020	△ 20
	駅ビジネス事業	**2,200**	1,900	300	1,976	223

＜主な増減理由＞
・ショッピングセンターの経営は、売上増加に伴う賃料増の一方、諸経費の増加等により営業利益は期初予想並み
・駅ビジネス事業は、鉄道事業の分社化に伴い運輸業から移管した賃貸契約のセグメントを不動産賃貸業から駅ビジネス事業へ見直したことにより増収増益

2．セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円）

レジャー・サービス業		2026年度 修正予想(A)	2026年度 期初予想(B) (2026年4月公表)	増減額 (A-B)	2025年度 実績(C)	増減額 (A-C)
営業収益		**57,700**	56,800	900	52,809	4,890
	ビル管理メンテナンス業	**34,700**	33,500	1,200	30,851	3,848
	その他のレジャー・サービス業	**24,900**	25,100	△ 200	24,069	830
	調整額（セグメント内）	**△ 1,900**	△ 1,800	－	△ 2,112	－
営業利益		**4,800**	4,800	－	4,716	83
主な内訳	ビル管理メンテナンス業	**1,600**	1,800	△ 200	1,432	167
	その他のレジャー・サービス業	**3,200**	3,000	200	3,283	△ 83

＜主な増減理由＞
・ビル管理メンテナンス業は、M&Aに伴う新規連結子会社の業績寄与により増収を見込む一方、売上原価とその他費用の増により減益
・その他のレジャー・サービス業は、鉄道事業の分社化に伴い運輸業から移管した施設使用契約のセグメントをその他のレジャー・サービス業から不動産賃貸業へ見直したことにより減収の一方、通天閣の営業時間延長の増収施策等により増益

2．セグメント情報（建設業 / その他の事業）

（単位：百万円）

建設業	2026年度 修正予想(A)	2026年度 期初予想(B) (2026年4月公表)	増減額 (A-B)	2025年度 実績(C)	増減額 (A-C)
営業収益	**54,000**	54,000	–	46,985	7,014
建設業	**54,000**	54,000	–	47,004	6,995
調整額（セグメント内）	**△0**	△0	–	△ 19	–
営業利益	**2,500**	2,500	–	2,901	△ 401

（単位：百万円）

その他の事業	2026年度 修正予想(A)	2026年度 期初予想(B) (2026年4月公表)	増減額 (A-B)	2025年度 実績(C)	増減額 (A-C)
営業収益	**4,200**	4,200	–	4,389	△ 189
その他の事業	**4,200**	4,200	–	4,415	△ 215
調整額（セグメント内）	**△0**	△0	–	△ 25	–
営業利益	**△ 100**	△ 100	–	86	△ 186

3．投資額・EBITDA（セグメント別）

（単位：百万円）

	投資額※1					EBITDA※2				
	2026年度 修正予想(A)	2026年度 期初予想(B) (2026年4月公表)	増減額 (A-B)	2025年度 実績(C)	増減額 (A-C)	2026年度 修正予想(A)	2026年度 期初予想(B) (2026年4月公表)	増減額 (A-B)	2025年度 実績(C)	増減額 (A-C)
運輸業	**43,100**	47,900	△ 4,800	26,761	16,338	**29,800**	29,500	300	31,400	△ 1,600
不動産業	**71,800**	76,000	△ 4,200	66,024	5,775	**24,000**	25,200	△ 1,200	21,823	2,176
流通業	**5,600**	5,900	△ 300	2,647	2,952	**7,700**	7,400	300	7,841	△ 141
レジャー・サービス業	**7,100**	7,300	△ 200	2,847	4,252	**6,500**	6,500	–	6,447	52
建設業	**200**	200	–	371	△ 171	**2,600**	2,600	–	3,004	△ 404
その他の事業	**800**	800	–	452	347	**700**	700	–	101	598
調整額	△ **1,900**	△ 1,900	–	–	–	△ **1,800**	△ 1,900	–	△ 1,946	–
合計	**126,700**	136,200	△ 9,500	99,105	27,594	**69,500**	70,000	△ 500	68,672	827

※1　M&Aや出資等を含む
※2　営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
実際の業績等は、様々な要因によって異なる可能性があります。

株式会社NANKAI